



2018 - 19 年度会長総括 川瀬隆史

皆さん、こんにちは。一年間を振り返ると、ジタバタ、アタフタしてる間に1年間が過ぎたなという感じがいたします。活動方針としていくつか書いていたのですが、①「変化に対応」という点で一番心に思ったのは、私たちの世代の外側の社会の状況がどんどん変化してきているので、西ロータリーも少しずつ変化はあるかなと思いました。②「組織のスリム化」では、「CLP」とか頭文字だけで省略して書いているので苦勞するのですが、「CLP」って何だろうと思うのですが、「クラブ・リータリーシップ・プラン」ということで、組織のスリム化と言う点では、その仕組みは幾分組み立てなおしましたが、そのシステムがうまく働いたかというも、自分自身の中では、私の未熟のせいで活用が十分できなかったのではないかと、反省はしております。③「世代間の交流の充実」については、チャーターメンバーの世代とか、いろいろな世代があり、だんだん西クラブも若返りをしています。山田幹事と同じ世代の人たちは、スマホ世代とかパソコンも身近にあって、世代間をつなげるには、どうしたらいいのだろうと正直なところでした。年の離れた幹事とやってみて、世代間の認識の違いがあり、その点では、若い世代は若い世代で交流し活動をしていただいたと思います。④「会員増強」については、色々皆様にご努力いただきました。しかし、やはり厳しい状況は続きました。その中で退会された会員の後任で入会していただいたのは、本当にありがたいと思いました。そして、女性会員を1名迎えられたことは、西クラブの歴史を作っていただいた事になります。草野さん、ありがとうございます。⑤「出席率の向上」については、出席率100%を目指すという目標は、これは出来ないと認識しております。そのような中、全員出席を願って年2回の全員出席例会を設けていただき、会員の方々へ働きかけをやっていただき、日常的な出席率の向上に努めていただいた事に感謝いたします。また、呼び掛けに応じて諸般の事情がおりの中、例会に出席していただくことが増えたことは、心から感謝しております。





⑥「国際化の活動」として、この1年の中に2人の米山奨学生を迎えていただいたのは、国際化という意味で大変に意義ある活動をされたと思います。リョウ ウンエイさんの結婚のために中国まで祝福に行って頂いた江上さん、牧さんに感謝いたします。⑦これまで通年で行ってきた「事業の見直し」と言う点で桜の植樹を「高島」でやっていただいた事に感謝しております。元会員の松尾さんと、草野さんのお膳立てしていただきました。これからも続けていただければと思いますし、生きがいにしたいと思います。さて、これからでございますが、インターアクトの年次大会を控えております。どうぞ皆様の御協力をお願いいたします。また、ガバナーの要請がありました。この件につきましては、残念ながら辞退することになりました。来期はガバナー補佐のことがありますので、皆様の御協力をお願いいたします。その他、卓話や広報、SAAや親睦と各種を担当して下さった方々へ御礼申し上げます。第1世代、第2世代の会員への尊敬と若い世代へ引き継ぐために踏み台になればと思ったのですが、その踏み台がグラグラしてご心配をお掛けいたしました。そして、振り返って思うのですが、会社の経営と言う点は、幾分はやってこれたと思うのですが、ロータリークラブのような組織の長は、本当にダメだなーと思いました。そんな私を支えてくれた幹事の山田吉盛さん、そして事務局の中田さんには迷惑かけました。感謝しています。そして、18銀行の荒木さん1年間お手伝いいただき、ありがとうございました。音楽を担当してくれ、いつも素敵なおピアノの高橋さん、山道さん、ありがとうございました。言葉では言い尽くせませんが、1年間の総括をさせていただきました。一年間健康で終わることが出来ました。本当にありがとうございました。

